



2020年9月14日

各 位

会社名 株式会社バルニバービ  
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 裕久  
 (コード番号: 3418、東証マザーズ)  
 問合せ先 執行役員 経営管理部長 岡本 弘嗣  
 電話番号 06-4390-6544

## 2020年7月期 連結及び個別業績と前年実績値との差異 および減損損失計上に関するお知らせ

当社は2020年6月11日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」において2020年7月期の業績予想を未定としておりましたが、本日、公表しました2020年7月期 連結及び個別業績につきまして、それぞれ前年実績値との差異が生じました。また、下記のとおり減損損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2020年7月通期連結及び個別業績と前年実績値との差異について

##### (1) 2020年7月期 通期連結業績 (2019年8月1日～2020年7月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	11,512	508	504	303	35.12
実績 (B)	9,433	△893	△841	△920	△106.90
増減額 (B-A)	△2,078	△1,402	△1,346	△1,223	
増減率 (%)	△18.1	—	—	—	

##### (2) 2020年7月期 通期個別業績 (2019年8月1日～2020年7月31日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	10,856	485	320	37.05
実績 (B)	8,966	△395	△575	△66.84
増減額 (B-A)	△1,889	△880	△895	
増減率 (%)	△17.4	—	—	

#### 2. 差異の理由

新型コロナウイルスの感染拡大による政府からの緊急事態宣言や自治体からの各種要請を踏まえ、一部店舗の臨時休業及び営業時間の短縮等を行ったため、売上高が前年を大きく下回る結果となりました。また利益につきましても売上高の減少を受けて、経費削減、店舗家賃の減額交渉及び各種助成金の活用等を行ったものの、新型コロナウイルスによる影響が長期化した場合を想定し、継続的な利益確保が困難であると判断した10店舗の減損損失を特別損失に337,234千円計上したこと等により、連結及び個別業績につきまして当期実績が前期実績を下回る結果となりました。

以上